

2012 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2011 年 8 月 5 日

上場会社名 サン電子株式会社

上場取引所 大

コード番号 6736

URL <http://www.sun-denshi.co.jp>

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 喜春

問合せ責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 加藤 俊朗 TEL (0587) 55 - 2201

四半期報告書提出予定日 2011 年 8 月 12 日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2012 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(2011 年 4 月 1 日～2011 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2012 年 3 月期第 1 四半期	3,119	△20.8	1	△99.2	10	△93.4	23	△49.0
2011 年 3 月期第 1 四半期	3,939	31.2	197	△20.7	157	△32.2	45	△72.6

(注) 包括利益 2012 年 3 月期第 1 四半期 52 百万円(△38.0%) 2011 年 3 月期第 1 四半期 84 百万円(—%)

	1 株 当 たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2012 年 3 月期第 1 四半期	2	18	△14	80
2011 年 3 月期第 1 四半期	4	27	△6	22

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2012 年 3 月期第 1 四半期	15,350	9,954	63.4
2011 年 3 月期	15,707	10,040	62.6

(参考) 自己資本 2012 年 3 月期第 1 四半期 9,733 百万円 2011 年 3 月期 9,840 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2011 年 3 月期	—	00 00	—	15 00	15 00
2012 年 3 月期	—				
2012 年 3 月期(予想)		00 00	—	15 00	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2012 年 3 月期の連結業績予想(2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第 2 四半期(累計)	7,000 (△ 1.3)	300 (364.1)	300 (—)	200 (—)	18 95
通 期	13,500 (△ 1.5)	500 (126.6)	500 (114.0)	300 (111.4)	28 42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー社 (社名)

除外 ー社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2012年3月期1Q	10,840,400株	2011年3月期	10,840,400株
② 期末自己株式数	2012年3月期1Q	284,234株	2011年3月期	284,234株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2012年3月期1Q	10,556,166株	2011年3月期1Q	10,556,240株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災及びその後の電力不足等により広範囲にわたる影響を受け、企業業績及び個人消費共に低調に推移するなど、依然として厳しい経済状況が続いております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、新規事業・新製品・新サービスの企画・研究・開発を推進するとともに、原価低減・販管費削減を推進し、コスト競争力の強化に努めましたが、遊技台部品及びホールシステムの販売が低調に推移したことにより、売上高及び利益は減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高31億19百万円(前年同期比20.8%減)、営業利益1百万円(前年同期比99.2%減)、経常利益10百万円(前年同期比93.4%減)、四半期純利益23百万円(前年同期比49.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<遊技台部品事業>

主要な製品は、遊技機メーカーに販売する制御基板及び樹脂成形品であります。

パチンコ制御基板につきましては、パチンコホールでの新台入替が順次再開され、市場における震災の影響は限定的となりましたが、当第1四半期連結累計期間の販売は低調に推移しました。この結果、売上高は14億3百万円(前年同期比38.7%減)、営業利益は2億34百万円(前年同期比33.5%減)となりました。

<ホールシステム事業>

主要な製品は、パチンコホール経営を支援する遊技台管理・会員管理・景品管理などのトータルコンピュータシステムであります。

ホールシステムにつきましては、パチンコホールの収益環境が厳しい状況で推移する中、設備需要の低迷等の影響により低調に推移しました。この結果、売上高は5億91百万円(前年同期比21.8%減)、営業損失は26百万円(前年同期は1億1百万円の利益)となりました。

<モバイルデータソリューション事業>

主要な製品は、携帯電話キャリア及び犯罪捜査機関に販売するモバイルデータトランスファー機器であります。

Cellebrite社(連結子会社;イスラエル国)のモバイルデータトランスファー機器の販売が順調に推移しましたものの、事業拡大に伴い人件費等が増加したため利益は減少しました。この結果、売上高は8億86百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益は35百万円(前年同期比50.1%減)となりました。

<その他>

主要な事業・サービスは、コンテンツ配信サービス及びデジタル機器の販売であります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は2億37百万円(前年同期比56.6%増)、営業損失は69百万円(前年同期は1億31百万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億56百万円減少し153億50百万円となりました。これは主に、売上債権が5億84百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億71百万円減少し53億95百万円となりました。これは主に、仕入債務が3億91百万円、賞与引当金が2億26百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し99億54百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億35百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は63.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

遊技台部品事業におきまして、パチンコホールでの新台入替が順次再開され、パチンコ制御基板が順調に推移し、モバイルデータソリューション事業におきまして、Cellebrite社のモバイルデータトランスファー機器の販売が順調に推移したこと、及び、製造原価低減・販売管理費削減を強力に推進したこと等から、2012年3月期第2四半期累計期間の売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、2011年8月4日付け発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り2011年5月13日に決算短信で公表した予想を上方修正しました。なお、通期業績につきましては、現時点において円高や東日本大震災等により、先行き不透明な状況が続いておりますことから、業績予想を修正しておりません。

当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、四半期毎の業績は大幅に変動する傾向があります。パチンコ制御基板は、パチンコ遊技機の新機種発売は遊技機メーカーの他社動向、新機種の申請状況等に左右されます。また、パチンコホールシステムは、例年、需要期が第3四半期でありますことから、四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1 株当たり情報)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストックオプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストックオプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2011年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,833,526	4,159,618
受取手形及び売掛金	3,353,512	2,769,330
リース投資資産	45,584	24,568
有価証券	188,172	185,251
製品	637,715	456,157
仕掛品	779,144	848,619
原材料	731,894	945,066
繰延税金資産	191,327	328,282
その他	467,586	304,739
貸倒引当金	△30,682	△24,021
流動資産合計	10,197,782	9,997,611
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他（純額）	1,133,831	1,156,347
有形固定資産合計	2,429,385	2,451,901
無形固定資産		
のれん	786,472	664,697
その他	78,420	73,284
無形固定資産合計	864,893	737,981
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,580	1,419,124
その他	827,882	777,474
貸倒引当金	△36,217	△33,570
投資その他の資産合計	2,215,244	2,163,028
固定資産合計	5,509,523	5,352,911
資産合計	15,707,306	15,350,523

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2011年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,971,456	1,579,462
短期借入金	880,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	24,996	24,996
リース債務	38,825	20,258
未払法人税等	42,734	49,350
繰延税金負債	27,655	39,265
賞与引当金	422,972	196,602
役員賞与引当金	13,038	4,126
製品保証引当金	9,860	9,894
その他	1,732,146	2,140,948
流動負債合計	5,163,686	4,894,905
固定負債		
長期借入金	87,518	81,269
リース債務	23,564	20,027
繰延税金負債	199,715	213,409
再評価に係る繰延税金負債	13,097	13,097
退職給付引当金	65,720	68,521
役員退職慰労引当金	24,482	22,721
資産除去債務	3,220	3,220
長期未払金	86,199	78,529
固定負債合計	503,517	500,795
負債合計	5,667,203	5,395,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	904,907	904,907
利益剰余金	8,909,547	8,774,211
自己株式	△125,189	△125,189
株主資本合計	10,580,650	10,445,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△78,263	△81,274
土地再評価差額金	△437,380	△437,380
為替換算調整勘定	△224,961	△192,791
その他の包括利益累計額合計	△740,605	△711,446
新株予約権	200,057	220,954
少数株主持分	—	—
純資産合計	10,040,102	9,954,821
負債純資産合計	15,707,306	15,350,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位: 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
売上高	3,939,214	3,119,482
売上原価	2,241,253	1,564,345
売上総利益	1,697,961	1,555,136
販売費及び一般管理費	1,500,574	1,553,565
営業利益	197,386	1,570
営業外収益		
受取利息	1,622	8,357
受取配当金	4,087	4,230
その他	3,494	1,519
営業外収益合計	9,204	14,107
営業外費用		
支払利息	2,209	1,762
為替差損	46,054	3,469
その他	1,009	—
営業外費用合計	49,272	5,232
経常利益	157,317	10,445
特別利益		
固定資産売却益	—	151
貸倒引当金戻入額	15,766	—
特別利益合計	15,766	151
特別損失		
固定資産除却損	4,154	605
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,993	—
投資有価証券評価損	—	1,826
投資有価証券売却損	—	83
特別損失合計	10,148	2,515
税金等調整前四半期純利益	162,935	8,082
法人税、住民税及び事業税	205,638	24,406
法人税等調整額	△148,028	△39,330
法人税等合計	57,609	△14,923
少数株主損益調整前四半期純利益	105,325	23,006
少数株主利益	60,221	—
四半期純利益	45,104	23,006

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105,325	23,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,705	△3,011
為替換算調整勘定	5,533	32,169
その他の包括利益合計	△21,172	29,158
四半期包括利益	84,153	52,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,932	52,165
少数株主に係る四半期包括利益	60,221	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2010年4月1日 至 2010年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	2,290,552	757,340	739,750	151,571	3,939,214	—	3,939,214
セグメント間の内部売上 高又は振替高	39,945	—	—	—	39,945	△39,945	—
計	2,330,497	757,340	739,750	151,571	3,979,159	△39,945	3,939,214
セグメント利益又は損失(△)	353,294	101,269	70,922	△131,349	394,136	△196,749	197,386

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△196,749千円には、セグメント間取引消去1,735千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△198,485千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	遊技台部品 事業	ホールシス テム事業	モバイルデ ータソリュー ション事業	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	1,403,985	591,862	886,216	237,417	3,119,482	—	3,119,482
セグメント間の内部売上 高又は振替高	29,911	—	—	—	29,911	△29,911	—
計	1,433,897	591,862	886,216	237,417	3,149,394	△29,911	3,119,482
セグメント利益又は損失(△)	234,994	△26,526	35,375	△69,567	174,275	△172,705	1,570

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンテンツ配信事業及び通信機器関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△172,705千円には、セグメント間取引消去40千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,745千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。